

令和6年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和7年3月31日時点)

施設名	港区立芝浦アイランドこども園						
指定管理者	公益財団法人東京YMCA						
指定期間	平成	29	年	4	月	1	日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日
募集方法	公募	グループ化の有無	—	利用料金制の採用	—	使用許可権限の付与	—
施設所管課	芝浦港南地区総合支所管理課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規	非正規		委託（シルバー人材センター等）			合計
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
職員数	35	35	0	16	8	8	51
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備 考	
正規・非正規職員の退職者数	9	7	6	7	14		

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備 考
在園人数（人）	181	179	176	177	185	171	

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備 考
経費実績	収入	314,717,700	311,642,560	320,210,352	330,098,308	339,802,224	
	指定管理料（清算後）	314,717,700	311,642,560	320,210,352	330,098,308	339,802,224	
	利用料金収入						
	その他収入						
	支出	312,768,439	310,663,934	319,474,926	329,964,964	338,177,029	
	職員人件費	228,037,991	222,116,325	227,753,141	238,313,993	244,342,889	
	光熱水費	7,904,263	8,387,077	10,883,116	9,946,213	9,654,866	
	修繕費	7,482,112	8,415,574	6,737,995	6,913,771	7,925,841	
	事業運営費	26,850,456	28,832,143	31,023,929	30,964,824	30,733,697	
	施設管理経費	15,233,728	15,814,726	16,041,308	16,430,904	17,768,220	
	その他経費	27,260,889	27,098,089	27,085,437	27,377,259	27,751,516	
	差引収支額	1,949,261	978,626	735,426	133,344	1,625,195	
年度協定書で定める指定管理料		344,697,292	339,470,094	346,952,254	338,189,124	342,891,662	

5 管理運営状況に対する評価

項 目	評価視点	指定管理者に よる評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の 維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	×5	25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	3 / 5	×2	6 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	1 / 5	×1	1 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	3 / 5	×3	9 / 15
区による評価合計点					86 / 100

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	施設の維持管理は、仕様書に従い安全・安心な運営を行うとともに、老朽化した設備の修繕を計画的に行いました。事業運営は、コロナで縮小していたプログラムを再開したり子どもたちにとって必要な活動を行うことができました。PTAが中心となってPTA活動を見直し、役員等の役割が整理されたことにより役員を引き受けてくださる保護者が増えました。人材育成では、園内園外の研修を行い、職員における研究チームにより保育の充実化を図ることができました。保育ICTソフトでは、要望の多かった写真販売をWEB上で行えるようになりました。また年度末から乳児の連絡帳配信も始めました。保護者の協力もあってICT化が推進できています。職員採用に関しては代替人材の速やかな配置を行うための工夫が課題と認識しています。
区（施設所管課）による評価	当指定管理者は、基本協定や事業計画書等に基づき適切な事業運営を行っており、指定管理者による自己評価と区の評価に相違はありません。子どもたちに必要な活動やさまざまな事業のICT化等、ニーズに応じた利用者目線の充実した事業運営に取り組んでいます。施設の日常点検等の安全管理については、日々適切に実施されており、修繕が必要な箇所については適宜対応しています。個人情報保護や情報セキュリティについては、職員研修への取り組みを推進するとともに、適正な運用・監理を徹底するよう指導します。今後も更なる利用者サービス向上及び安全安心な施設運営に向け、区と指定管理者で連携し取り組みます。

6 評価

令和6年度の管理運営に関する総合評価

A

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）